

「碧川かた」の生きかたを通じて たつのと日本を繋げる

碧川かたを朝ドラの主人公にする会

基本
データ

たつこの市のボランティアガイドらが発起人となり、平成29年4月に発足。朝ドラのヒロインを実現させ、郷土たつこのを元気にしようとして活動する。入会や賛同署名は随時募集している。

住所：たつこの市龍野町富永1439（ガリアアーツ&ティー内）

TEL 0791-63-3555（事務局:ガリアアーツ&ティー）

090-1673-0500（発起人:瀧口 節子）

<https://katanokai.com>

連絡
先



会の皆さま

要点

- 「碧川かた」は、童謡赤とんぼの三木露風の母
- 「かた」は、婦人参政権の獲得に力を尽くした
- 将来の朝ドラ化をめざして活動を続けていく

— 三木露風の母・碧川かたとは

女性の活躍推進が叫ばれている昨今、NHKの朝ドラでは様々な困難をはね除け、力強く生きる女性たちの人生が注目されている。誰もが知る童謡「赤とんぼ」は、たつこの市が生んだ詩人・三木露風によって作られたが、その母である「碧川かた」を知る人はまだ少ない。



朝ドラ収録現場を見学

— 今後の活動について

かたは、母としての家庭人、看護師として働く職業婦人であるとともに、婦人参政権の獲得のために力を尽くした人物。昭和2年に『女権』を世に出した。現在、当たり前になっている女性の参政権はかたたちの行動の賜物だ。碧川かたの人生や思想を学び共感することで、現在の女性活躍のあり方も見えてくる、と学習会を月に1回開催している。いろいろな人に響かたのストーリーを将来は朝ドラの主人公にして、多くの人に届けたい。



地域イベントに積極的に参加し、碧川かたの知名度向上をめざす

感想

「かたの会」は、ドラマ化で郷土たつこのを元気にしよう！と2017年から取り組まれ、かたサークル勉強会・出張講座などを開催し、地域外へも広く紹介する活動に奔走されています。活動の熱意が伝わり賛同する会員数は、1,100名とのことでした。

会員の一員として、早い機会に朝ドラ化されることを期待し応援していきたくて思いました。